

戸田建設第53回土木技術研究発表会を開催

－施工事例や新技術適用事例14件を発表－

戸田建設(株)(社長:今井雅則)は11月28日、東京都中央区の本社会議室において、第53回土木技術研究発表会を開催しました。技術提携を結んでいる西松建設(株)(社長:近藤晴貞)からの事例を含め3つのセッションに分かれ合計14件の最新の施工技術などを発表しました。

研究発表に先立ち、本社土木本部営業部長 小林勲が「道路事業と建設業」と題する講演、また、専務執行役員価値創造推進室長 戸田守道が「価値創造推進室について」と題する講演を行い、続いて各種発表が行われました。発表内容は、トンネル関連技術他セッションで4件、施工関連技術セッションで5件、新技術および環境関連技術セッションで5件となりました。また、西松建設からも15名が参加し、2件の発表を行いました。

同発表会は、土木技術の向上と技術の継承および技術職員のレベルアップを目的として毎年開催しており、今回も本会場のみならず、地方支店とテレビ会議システムを使用して結び、総勢260名の役職員が参加しました。



写真1 今井社長による挨拶



写真2 小林部長による講演



写真3 戸田専務執行役員による講演



発表風景